

❖ 第1章 調査の概要 ❖

第1章 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、男女共同参画に関する市民の意識や実態を把握し、「第2次さいたま市男女共同参画のまちづくりプラン」の見直し（平成25年度）や、市の今後の男女共同参画施策の推進に向けた基礎的な資料とすることを目的として実施しました。

2 調査の方法

- (1) 調査地域：さいたま市全域
- (2) 調査対象：市内在住の満20歳以上の男女5,000人
- (3) 抽出方法：住民基本台帳・外国人登録原票より無作為抽出
- (4) 調査方法：郵送配布、郵送回収（礼状兼督促状1回送付）
- (5) 調査期間：平成23年8月3日～8月26日

3 調査内容

- I 男女平等に関する意識について
- II 家庭生活について
- III 就業について
- IV 社会参画について
- V 学校教育について
- VI 配偶者などからの暴力について
- VII 市の男女共同参画の推進に関する施策について

4 回収結果

	配布数(票)	有効回収数(票)	有効回収率(%)
	(A)	(B)	(B/A)
男性	2,529	811	32.1
女性	2,471	1,064	43.1
性別不詳	—	287	—
合計	5,000	2,162	43.2

5 調査結果の見方

- ・調査結果の数値は、原則として回答率（％）で表記しています。
- ・表では、原則として上段は実数、下段は割合（％）（小数第一位まで）として表記してあります。表中に「－」と表示してあるのは、回答者がいなかった場合です。
- ・回答率（％）は、その設問の回答者数を基数として算出しています。そのため、複数回答の場合、選択肢ごとの割合を合計すると100％を超えることがあります。
- ・回答率（％）は、小数第二位を四捨五入により端数処理しています。そのため、属性ごとの回答比率の合計が、合計欄の数値と一致しないことがあります。
- ・図・表の中で、アンケート調査票の選択肢の文章が長い場合、要約して短く表現している場合があります。
- ・各設問において、性別や年代など基本属性に「無回答」があるため、全体の数値と各項目の数値の合計が一致しないことがあります。

6 他調査との比較について

（１）さいたま市「男女共同参画に関する市民意識調査（平成 18 年度）」	
対 象	市内在住の満 20 歳以上の男女 5,000 人
調査方法	郵送配布、郵送回収（礼状兼督促状 1 回送付）
調査期間	平成 18 年 8 月 1 日～8 月 21 日
回収状況	有効回収率 38.6％（男性：29.3％、女性：43.9％）
（２）さいたま市「若年層における交際相手からの暴力（デートDV）に関する意識・実態調査（平成 21 年度）」	
対 象	さいたま市内高等学校（8 校）、市内専門学校・市内大学（4 校）の生徒及び学生
調査方法	各学校を通じた配布・回収（生徒及び学生自身が封入・封緘）
調査期間	平成 21 年 11 月 9 日～12 月 11 日
回収状況	有効回収率 97.8％（高校 98.7％、専門学校・大学 95.8％）
（３）埼玉県「男女共同参画に関する意識・実態調査（平成 21 年度）」	
対 象	県内在住の満 20 歳以上の男女 3,000 人
調査方法	郵送配布、郵送回収
調査期間	平成 21 年 8 月 17 日～9 月 4 日
回収状況	有効回収率 48.6％（男性 42.6％、女性 54.6％）
（４）内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査（平成 21 年度）」	
対 象	全国の 20 歳以上の男女 5,000 人
調査方法	調査員による個別面接聴取
調査期間	平成 21 年 10 月 1 日～10 月 18 日
回収状況	有効回収率 64.8％（男性：61.4％、女性：68.1％）